

平成 30 年 10 月 12 日

「異分野連携新事業分野開拓計画」を新たに認定しました

関東経済産業局は、平成 30 年 10 月 12 日付けで「中小企業等経営強化法」に基づいて、新たに 1 件の「異分野連携新事業分野開拓計画」を認定しました。認定計画のコア企業の所在地は、静岡県 1 社です。
新たな認定計画の推進により、地域経済の更なる発展が図られるものと期待されます。今回の認定により、平成 17 年 4 月に制度創設以降、関東経済産業局管内の認定件数は 292 件となりました。

1. 異分野連携新事業分野開拓計画について

本事業計画は、「中小企業等経営強化法」に基づいて、中小企業者等が連携して、新商品・新サービスの開発や需要の開拓を図るものです。
認定を受けた事業計画については、中小企業信用保険法の特例、政府系金融機関による融資制度や中小企業基盤整備機構の専門家によるアドバイス等総合的な支援を受けられることとなります。

2. 中小企業等経営強化法に基づく異分野連携新事業分野開拓計画の認定一覧
別紙参照

3. 関東経済産業局管内の認定計画件数

関東経済産業局管内 都県別（コア企業所在地別）認定計画件数 (件)

茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟	山梨	長野	静岡	合計
11	6	20	19	17	107	24	13	8	10	57 (1)	292 (1)

(平成 30 年 10 月 12 日現在)

注：()の数字は今回の認定件数で内数

(本発表資料のお問合せ先)

関東経済産業局産業部流通・サービス産業課長 高橋 多佳美

担当者：漆畑、岩井、名取、増田

電話：048-600-0341 (直通)

FAX：048-601-1295

2. 中小企業等経営強化法に基づく異分野連携新事業分野開拓計画の認定一覧

平成 30 年 10 月 12 日

	事業名	事業概要	コア企業 (法人番号)	連携体 (法人番号)
1	AI・IoT を活用し、標準化された最適な介護度改善リハビリプログラムの提供サービスの開発・事業化	自立支援型通所介護 20 施設を運営し、約 2,500 名からエビデンスを取得できる強み及び介護度を良くするために独自に開発した身体・生活・認知・口腔機能改善プログラムを持つ株式会社元気広場と、センサーや AI に関する高い技術と実績を有する有限会社アルファとの連携体制により、要介護者の状態の判断や顔認証・表情認証に AI を活用したリハビリシステムの開発、事業化を行う。具体的には、会員となる介護事業所へ、理学療法士のノウハウが必要な運動訓練プログラムの作成について、AI による最適プログラムの作成に置き換えてクラウド配信することにより、理学療法士がいなくても、一般職が端末を見ながら機能訓練業務ができるようにするなど、介護度改善の利便性を高めることを通じて、健康寿命の延伸、介護給付費削減や家族の介護負担軽減といった効果が期待できる。	株式会社元気広場 (静岡県静岡市) (4080001012545)	有限会社アルファ (兵庫県高砂市) (6140002035289)